



岡山ハーモニーライオンズクラブから、お米の寄贈。(2021.4.28)



卒業生・中西省吾さん(第14期)から、お米の寄贈。(2021.7.1)

**新型コロナウイルス感染症で、生活が困窮する学生へ支援の手、続々。**

## CONTENTS

### <商大トピック>

- 学生食堂「100円定食」
- パラ・パワーリフティング日本代表選手合宿
- 総社市インターンシップ
- ブログちょっと見。

### <情報アラカルト>

- レディオモモで卒業生出演中!
- 野村證券オンライン寄附講座
- YouTube開催!  
あおい つむ  
【第56回商大祭】「蒼～紡ぐみらい～」

# 商大トピック

## Topic 1

### 2020年度学位記授与式

2021.3.22

2019年度には、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止とした学位記授与式ですが、2020年度は「新しい生活様式対応」に基づき、感染対策を行い実施しました。

2021年3月22日(月)、会場となる体育館には、卒業生400名と一部の教職員、在校生が出席し、式は挙行されました。この日を心待ちにしていた保護者や、様々な理由により出席できない卒業生のために、初めての試みとして、オンラインによるリアルタイム配信を行い状況を伝えました。(総務企画課)

## Topic 2

### 2021年度 入学宣誓式

2021.4.3

2021年4月3日(土)本学体育館において入学宣誓式が挙行されました。コロナ禍の中、昨年度は中止とした入学宣誓式ですが、本年度は感染対策を行い、新入生と一部の教職員、在校生のみに出席者を限定して挙行いたしました。オンラインによる同時配信も行い、出席できなかった保護者等へ状況を伝えました。井尻学長から入学の許可が宣言され、521名の新入生を代表して、法学科 福本迅一朗さんが入学を宣誓しました。(総務企画課)

## Topic 3

### 学生食堂「100円定食」

2021.4.8

2021年4月、岡山商科大学では新型コロナウイルス感染拡大による影響で、世帯収入やアルバイト収入が減るなど、経済的に困難な学生を支援するため、学生食堂の一部メニューについて大学が補助を行い、450円の日替り定食、350円のカレーライス、350円の中華そばの3品をそれぞれ100円で食事ができる制度を設けたところ、全国版のニュースでも取り上げられ大きな反響がありました。



そして、この取り組みが大変感銘を受けられた岡山ハーモニーライオンズクラブからお米を贈呈していただき学生食堂での無料おにぎりや定食の大盛りご飯に利用させていただきました。

また、岡山青年会議所からのインスタントラーメンや、中西省吾さんからのお米は、1人暮らしの学生に配布し盛況のうちに終了しました。

さて、大学では学生食堂に関するアンケート調査を行い満足という結果が出ました。後期については日替わりメニューを200円、弁当を200円で販売し、また、パンの移動販売車等を定期的に

行うなど前期とは違った形で学生支援を実施します。(学生課)

## Topic 4

### 岡山ハーモニーライオンズクラブから、お米180kg

2021.4.28

岡山商科大学では、新型コロナウイルス感染拡大による影響で、世帯収入やアルバイト収入が減るなど、経済的に困難な状況にある学生を支援するため、先般、学生食堂の一部メニューに対して大学から補助を行い、100円で食事ができる制度を設けたところ、大きな反響があり多くのご取材をいただきました。

その報に接した岡山ハーモニーライオンズクラブの皆様が大変感銘を受けられ、お米180kgを贈呈してくださいました。

2021年4月28日(水)11時から行われた贈呈式には、岡山ハーモニーライオンズクラブ会長の古賀栄様、幹事の関千鶴様、FWTコーディネーターの有本みどり様がお越しになりました。

開講式では古賀会長から目録が手渡され、100円メニューの取り組みをテレビで見え感動したこと、吉備中央町のふるさと納税の返礼品にもなっている美味しいコシヒカリを、アルバイト収入が減っている学生にお腹一杯食べてもらって、勉強にスポーツに有意義な学生生活を送ってほしいとご挨拶がありました。

井尻学長からは、いただいた180kgのお米は学生のおかわりのご飯として提供させていただくとお礼の言葉があり、先日、弓道部が中国大会で優勝するなどコロナ禍の中でも学生は頑張っており、いただいたお米を食べて健康に今後も活躍してほしいとの挨拶がありました。(総務企画課)

## Topic 5

### パラ・パワーリフティング 日本代表選手の合宿

2021.5.7-9

岡山商科大学では、これまでスペイン柔道ナショナルチームの男子選手男子代表チームによる強化合宿や、3×3バスケットボール日本代表候補トライアウトキャンプ、パラ・パワーリフティング台湾女子代表、日本代表強化合宿の受け入れなど、東京オリンピック・パラリンピックに向けた競技者の活動に対して支援を行ってきました。



2021年5月にはパラ・パワーリフティング日本代表選手の強化キャンプの受け入れを行いました。日程は5月7日(金)から5月9日(日)までの3日間で、会場は体育館1階のウエイトトレーニング場を使用し、全国から集まった選手8名、連盟役員1名、スタッフ1名が、十分な感染症対策を行ったうえで、練習を行いました。

キャンプ初日の7日には歓迎式が行われ、歓迎の挨拶では、大森雅夫岡山市長から「全国で新型コロナウイルスの感染者が増加傾向にあり、岡山でもその傾向が表れている。そうした中でもキャンプを実施できる事はありがたい」と述べられ、井尻昭夫学長は「これまででも事前キャンプの支援をしてきたが、今回も受け入れることができうれしい。頑張ってください」との言葉がありました。

その後、足守メロン(岡山市から)や瀬戸内市のいちご(本学から)など岡山県の特産品が贈られ、応じて、日本パラ・パワーリフティングの石田進副理事長から「岡山の特産品をありがとうございます。6月にドバイで開催されるワールドカップに向けた調整ができ、感謝しています」、選手を代

表して山本恵理さんから「筋肉が増えるとともに、岡山での思い出も増えています。ありがとうございます」とご挨拶がありました。

9日(日)に強化キャンプは3日間の日程を無事終了し、選手たちはそれぞれの練習拠点に戻っていきました。

2021年8月24日から9月5日の日程で開催された東京パラリンピックでは、キャンプに参加された方として、男子59キログラム級で光瀬智洋選手が10位、女子79キログラム級で坂元智香選手が8位となりました。(総務企画課)

## Topic 6

### 卒業生からもお米、岡山青年会議所からインスタントラーメンの奇贈

2021.7.1

この度、実家を出て一人暮らしをする学生を支援しよう、元鏡野町議会副議長で、本学第14期卒業生の中西省吾さんからお米4俵(240kg)が寄せられました。



頂いたお米は、同じく学生支援のため岡山青年会議所よりお寄せいただいたインスタントラーメン416食分と合わせて、7月1日から学生課窓口で配布することになり、配布に先立って、贈呈式が執り行われました。

学生を代表して、経営学部1年の小谷光平さんが、中西さんが作られたお米を受け取り、「いただいたお米で栄養をつけ、それを活気に勉強部活動により一層励みたいと思います」とお礼の言葉を述べました。

また、学長から「苦しい生活を送りながらも、学生はそれぞれの目標に向かって頑張っている。卒業生からお米をいただいたことは感謝に堪えない。学生も思いを込めて充実した学生生活を送ってほしい」とお礼の言葉がありました。

中西さんから「昨年、ウヰカ(イネの害虫)の被害により思うような収穫が得られなかったが、近所の方のお米を分けていただいていた。そうしてストックしていたお米を学生の生活支援に役立てられてよかった。学生からの「勉強に励むことができる」という言葉はうれしかった。食味値の高い美味しいお米を存分に味わってほしい」とご挨拶がありました。

中西さんのお米は、青年会議所のインスタントラーメンとともに、同日16時30分から学生課ホールで配布され、友人とともに受け取りにきた経営学部2年生の後藤祐生さんは「アルバイトのシフトが週5日から1日となり、収入が減りとても困っていたので助かります」と嬉しそうに話してくれました。

支援物資は7月1日、2日の2日間で一人暮らしの学生へ先着順で配布されました。

今回、支援を受けた学生が社会人となった後、今度は学生を支援する側となる、そんな輪が生まれることを期待します。

2021年6月30日、藤井同窓会長より、コロナ禍の中で困っている学生支援の一環として同窓会から100万円の寄附目録が井尻学長へ贈呈されました。

(総務企画課)

## Topic 7

### 2021年度全日本ジュニア柔道 体重別選手権大会中国地区予選会

2021.7.18

7月18日(日)に山口県宇部市道館にて、2021年度全日本ジュニア柔道体重別選手権

大会中国地区予選会が開催されました。20歳以下の大学生、高校生が参加する大会で、男女各7階級で各県の上位2名が参加し、優勝を目指します。本学からは、5月に開催された岡山県予選を勝ち上がった男子8名、女子2名が出場しました。今大会は新型コロナウイルス感染症対策が講じられ、無観客で実施されました。



全国大会出場者及び入賞者

激闘の末、男子は-90kg級で優勝、-60kg級と-73kg級で準優勝、女子は-48kg級で準優勝という結果となりました。各階級男子の上位1名、女子の上位2名が2021年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会へ中国地区の代表として出場することができます。本学からは男女各1名が出場権を獲得しました。現在、新型コロナウイルス感染症の流行により、開催日は延期(代替日程・場所未定)となっていますが、引き続き本戦での活躍を期待しております。

生が立派に司会進行役を務めました。2年目となる本年度も、公務員を志望する学生など8名から応募がありました。

受け入れ先は、事前に学生が希望した経験してみたい業務の課となっており、文化芸術課、市政情報課、都市計画課、企業誘致商工振興課など多岐にわたり、政策調整課ではワクチン集団接種業務など特に重要な役割もありました。

インターンシップの実施に当たり、2021年8月12日(木)にはインターンシップ開講式が執り行われました。片岡聡一総社市長から「インターンシップ生とはいえ、市民からすると一人の総社市役所職員です。立派に業務を務めてください」と激励の言葉がありました。その後、一人一人に総社市役所職員としての名刺が手渡されました。

学生からは、一言ずつ「一生懸命、業務を遂行します」と決意表明がありました。本学から参加した三好宏産学官連携センター長から「参加学生全員、やる気に満ちた顔をしていますが、この体験を通じてさらに成長した顔を見せてください」との挨拶がありました。

(産学官連携センター)

## Topic 8

### 総社市インターンシップへの参加について

2021.8.12

本学では、2020年8月27日(木)に県内自治体との10番目となる協定を総社市と締結いたしました。総社市との包括協定の中には、インターンシップに関することが定められており、協定の調印式では、インターンシップ生として参加していた学



## Topic 9

### 科学研究費助成事業への取り組み

科学研究費助成事業(科研費)は、研究活動に必要な資金を研究者に助成するしくみの一つです。人文科学、社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」であり、他の研究者による審査を経て、独創的・先駆的な研究に対して助成を行います。本学からも毎年多数の研究者が申請を行っており、令和3年度は10下の研究課題で研究費の交付を受けています。

研究種目・期間	研究課題	研究者(所属)
基礎研究(C) 2017~ 2021	農の「EU化」に伴うトランシルヴァニア放畜の再編に関する文化人類学的研究	杉本 敦 (研究代表者) (経営学部・准教授)

基礎研究(A) 2017~ 2021	イギリス公法訴訟における違法的判断構造に関する研究	伊藤治彦 (研究分担者) (法学部・教授)
基礎研究(B) 2018~ 2022	ビッグマイクロデータの匿名性評価手法の開発	佐井 至道 (研究分担者) (経済学部・教授)
基礎研究(C) 2019~ 2021	「新しい診療拒否」に関する学際的研究	宍戸 圭介 (研究代表者) (法学部・教授) 栗屋 剛 (研究分担者) (法学部・教授)
基礎研究(C) 2020~ 2022	20世紀初頭価値哲学の反自然主義—現代価値論の再考のために	九鬼 一人 (研究代表者) (法学部・教授)
基礎研究(C) 2020~ 2022	EU農政下における家族制農業生産についての民族誌的研究	杉本 敦 (研究代表者) (経営学部・准教授)
若手研究 2020~ 2023	日本における量的・質的金融緩和政策の実態経済に対する効果の検証	井尻 裕之 (研究代表者) (経済学部・教授)
若手研究 2020~ 2023	消費者の誘惑と自制心を考慮した年金制度に関する研究	熊代 和樹 (研究代表者) (経済学部・講師)
若手研究 2020~ 2023	金融リテラシー教育に関するアンケート調査研究	渡辺 寛之 (研究代表者) (経済学部・講師)
基礎研究(C) 2021~ 2023	ナッジを活用した高齢者の労働供給に関する研究	國光 類 (研究代表者) (経営学部・准教授) 二谷 直紀 (研究分担者) (経営学部・特任教授) 熊代 和樹 (研究分担者) (経済学部・講師) 佐々木 昭洋 (研究分担者) (経済学部・講師)
基礎研究(C) 2021~ 2023	新型コロナウイルス感染症拡大下における、独居高齢者の孤立化に関する実証的研究	栗屋 剛 (研究代表者) (法学部・教授)
基礎研究(C) 2021~ 2023	非標準的治療等の嗜好の検討を通じた多文化にセンシティブなインタラクションの支援	宍戸 圭介 (研究代表者) (法学部・教授)
基礎研究(C) 2021~ 2023	デジタル社会に求められる職業会計士の役割・能力と今後の会計教育のあり方	吉良 友人 (研究代表者) (経営学部・准教授)
若手研究 2021~ 2025	植民地期ベトナム南部の米輸出の展開と地域内消費—アジア米貿易の動向に注目して—	池田 昌弘 (研究代表者) (経済学部・講師)

(総務企画課)

## ブログ ちょっと見。

### 岡山県警の方に、犯罪被害者支援についてご講演いただきました

法学部では、すべての学生に、社会の実態に触れ、いろいろなことを感じながら学修してもらいたいと考えています。そこで、実務に携わり、現場に立って活躍しておられる方をゲストスピーカーとしてお招きする講義が数多くあります。コロナ禍にあっても、多くの方にご協力いただいています。

そして今年も昨年に引き続き、岡山県警の戸田警部補においでいただき、警察による犯罪被害者支援についてご講演いただきました。昨年は対面での講演が可能でしたが、今年はオンラインですので、ほぼ誰もいない広い講義室で、画面の向こうの学生さんに話かけていただきました。慣れない状況だったかと思いますが、申し訳なくも本当にありがたいことでした。実際の事件への対応なども含めお話しいただき、オンラインでも十分に支援の熱量や重要さが伝わったかと思えます。

学生からは、岡山県警の充実した犯罪被害者支援に感心しつつ、自分たちにも出来ることを真摯に考える姿勢が垣間見えました。同時に、裁判への影響を懸念する声や、条例による支援の地域格差や不備、報道の在り方について問題点を指摘する声などが聞かれました。

(法学部 准教授 加藤摩耶)

### 労働局および家庭裁判所の仕事を学ぶ(講義風景)

本学開講科目「法を考える」では、学生たちが「具体的な法律問題を通じて、実社会と法律との関係を理解する」ことを狙いとしています。そのため、本学教員スタッフのほか、弁護士の先生をはじめとした実務家の方々にご登壇をお願いしております。

2021年度は、岡山労働局(5月11日(火))および岡山家庭裁判所(5月18日(火))より講師の先生をお招きして、貴重なお話をいただきました。

11日には、岡山労働局より、「働き始める前に知っておきたい労働法規」と題した講義をいただきました。この時は、まだ緊急事態宣言前ということもあり対面講義でした。コロナ禍の状況とはいえ、様々な事情でアルバイトを続けている学生もいます。学生からは実体験を踏まえた具体的な質問が、複数出てきていました。

翌週18日には、岡山家庭裁判所から調査官の方を講師派遣いただき、家庭裁判所での取扱い事件のうち特に「少年事件」について、調査官の仕事内容にも触れて講義いただきました。この回より緊急事態宣言下の対応に、本件講義も急にオンライン(ZOOM)に変更となり、科目担当者としては本当にヒヤヒヤする場面もありましたが……何とか講義内容を配信することができました。

受講生の感想を掲載いたします。多少なりとも、雰囲気伝わりましたら幸いです。

「裁判と言われると、厳かで、人間感情がシャットアウトされているようなイメージを持っていましたが、少年事件では非行少年の未来を想って、寄り添われながら審判が下されるのだと知りました。法や、法に携わるお仕事をされている方への見方が変わったような気がします。」

「家庭裁判所での仕事について最初はあまり詳しく知らなかったのですが、講義を聞いて、家庭裁判所では事件の態様に応じた様々な手順・方法で、細やかに対応が行われていくのだとわかりました。また、少年事件を取り扱う際は心理学を学ぶことも必要なのだとわかりました。イメージがわき、聞くことが出来て良かったと思いました。」

(法学部 教授 宍戸圭介)



# 第1回岡山商科大学動画コンテストについて

今年度より、広報室が設置され、動画コンテストという機会を通じて大学生活を活気付けたいという思いから、「第1回岡山商科大学動画コンテスト」を開催いたしました。

テーマは本学のキャンパスライフに関するものであれば何でも応募可能とし、Zoomにて概要説明会を行った他、動画ソフトやスマートフォン等を使用した動画制作講義を3回行い、初心者であっても取組みに参加ができるよう周知しました。

コロナ禍により、締め切りの変更を余儀なくされましたが、広報室にて厳選な審査を行った結果、グランプリ・準グランプリ・奨励賞が各1作品、特別賞として5作品が入賞されました。

全学教職員会議（8月25日開催）にて行われた表彰式では、受賞動画を放映した後、受賞者からどのような思いで動画を制作したか、一言コメントをいただき、みんなで喜びを分かち合いました。

動画は下記URLから視聴できますので、ぜひご覧ください。（広報室）

岡山商科大学動画コンテスト

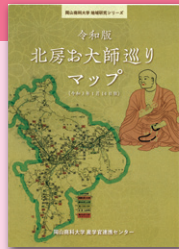
※入賞作品を公開中 <https://sangakukan2.osu.ac.jp/osudogacontests/>



## 著書『北房お大師巡りマップ』 岡山商科大学地域研究シリーズ

特別顧問 大崎 紘一

本学は、中国四国農政局と2018年に包括協定を締結し、農政局の推進する「農泊」事業について、真庭市北房地区、玉野市、島根県仁多郡奥出雲町の調査研究に参加した。特に真庭市北房地区の行事に参加するうちに、北房お大師巡りが春秋2回札所地域の方々がお接待をされていることがわかってきた。岡山商科大学産学官連携センターが主となって取り組む地域研究として、「北房お大師巡り」を調査研究することにした。お大師巡り大世話人会、北房振興局のご協力を得ながら、我々は、札所の位置(緯度、経度)の計測、札所の現状の写真を収集するうちに、札所は100か所を超えることがわかってきた。



北房振興局から提供いただいた地図には、札所の位置、北房大師講大世話人会小田真章会長から提供いただいた資料では、88札所が示されており、我々は、両資料を参考にして、分かる札所は全て調べることにした。そして、令和版『北房お大師巡りマップ』として冊子にまとめた。なお、札所の位置(緯度、経度)については、札所が個人の住宅になっているものもあるので、冊子には位置情報の記載を控えている。

地域に脈々として引き継がれている地域文化の「北房お大師巡り」の今後の継承に少しでも役立てればと思い、「岡山商科大学地域研究シリーズ」としてふくろう出版から出版した。

## 著書『「寄り添い型研究」による地域価値の向上』

特別顧問 大崎 紘一

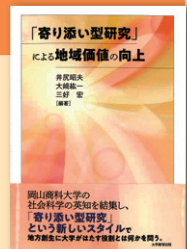
「平成29年度 文部科学省大学研究ブランディング事業」に採択され、3年間の地域研究の成果をまとめて大学教育出版から出版したのが本書である。

本学では、岡山県内10市町村と包括協定を締結しており、平成29(2017)年度では8市町村において、各地域の抱える問題を、地域の住民と同じ目線で問題解決に取り組む、「寄り添い型」で解決することで、3年間30名以上の教員、職員、多数の学生が地域活動に参加し、地域住民と一緒に地域価値の向上に取り組んだ。

研究内容は、2018、2019年度では社会的側面として、生活の質の向上で2テーマ、自然環境との共生で1テーマ、文化・歴史・ダイバーシティの保持・推進で1テーマの合計4テーマであった。経済的側面として、特産品開発で4テーマ、観光開発で2テーマ、空き家対策で1テーマ、仕事創造で2テーマ、地域内の経済循環の分析・考察で2テーマ、地域ブランド戦略で1テーマの合計12テーマであった。

本書は、14章から構成され、第1章は3年間の研究経緯、第2章は、寄り添い型研究の意義と課題をまとめて示している。第3章から14章までは、各研究グループが3年間実施してきた研究活動の成果をまとめている。

本学の約半数の教員が、地域の課題を対象として研究できたことは、「地域と呼吸する大学」としての研究のブランド化に貢献できた。



エッセー  
数珠つなぎ

## 競技規則の理念と精神

経営学部 商学科 講師(サッカー部顧問) 青木 隆

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の様々な競技を観戦された方も多いと思います。私もサッカー競技に長年関わっている中で男女のサッカー競技は無論、その他にも多くの競技を観戦し、一喜一憂しました。今大会で様々な競技を観戦しているなかで、際どい判定を審判の判断だけでなく映像を用いて判断を下したケースが幾つかありました。サッカー競技においても『VAR』が導入されました。VARは『ビデオアシスタントレフェリー』の略称で、オリンピック競技以外でも現在日本ではサッカーのプロリーグ(J1リーグ)で導入されています。サッカー競技におけるVARはフィールドとは別の場所で複数のアングルの試合映像を見ながら主審をサポートする審判員のことを言います。いわゆるビデオ判定のようなシステムですが、VARはすべての事象に介入するのではなく、役割はあくまでも主審を“サポート”することになります。競技によって映像確認の様式は異なりますが、サッカー競技におけるVARは、サッカーの魅力である途切れることのない攻防の連続を損なわないよう、試合結果を左右するような判定や事象のうち、「はっきりとした、明白な間違い」をなくすことがVARの基本的な考え方です。様々な競技で競技規則(ルール)は改正されますが、どの競技も本質的には改正理由は同様で、競技者がプレーするための「公平・公正」かつ安全な環境や魅力的な競技を作り上げ促進するものになっていると思います。

今大会の様々な競技を観戦し印象的なこととして相手競技者に対する敬意ある態度や、大会関係者、指導者、家族、サポーター等々への感謝の言葉があります。日本サッカー協会でもフェアプレーの原点となる「リスペクト(大切に思うこと)」を推奨し、大好きなサッカーを楽しむために対戦相手は敵でなくサッカーを楽しむ大切な仲間であり、指導者、サポーター、大会スタッフ、審判等々関わりのあるすべてを大切に思うことが重要としています。今後も様々なスポーツや大会を通しリスペクトの輪が広がり、交流の場が盛んになることを望んでいます。

参考文献 公益財団法人 日本サッカー協会 Laws of the Game 20/21

# キャリアセンター便り

## コロナ禍2年目における就職活動の現状

新型コロナウイルスの世界的な流行は、当然ながら就職環境に大きな影響を及ぼしました。昨年度においては4月に初めて発令された緊急事態宣言によって、就職活動が一時ストップしてしまいました。企業は感染リスクを回避するために個別説明会や面接選考のオンライン化を急速に進め、学生はその新しい就活様式に順応しようと努力しました。このような状況から就職氷河期の再来かと思われましたが、秋以降も採用活動を継続した企業が多かったため、本学の最終的な就職率(2021年3月末時点)は98.5%となり、前年とほぼ変わらない就職率を維持することができました。また、岡山労働局が発表した県内大学生の就職率も94.9%となり、前年と比べ2.3ポイントダウンしたものの、最終的に大幅な落ち込みは避けられました。

今年の4月、リクルートワークス研究所は大卒求人倍率が1.50倍であると発表しました。昨年6月調査(1.53倍)と比べ、わずかな減少でとどめていますが、一昨年(コロナ禍前)は1.83倍でしたので、コロナ禍2年目の就職活動も依然厳しい状況が続いています。また、今年度の就職活動は完全にオンライン化が浸透しました。これにはメリットやデメリットがありますが、学生はそのメリットを活かしながら現在も就職活動に取り組んでいます。

今年度における就職活動は、昨年度とは異なる3つの特徴がありました。まず1つ目は就職活動の早期化がさらに進んだということです。企業は先行き不透明な経済状況から、採用人数の確保よりも学生の質を優先する方針に切り替えました。例年より早い段階で優秀な人材を確保しようとインターンシップを開催し、その参加者を対象とした早期選考を実施しました。学生は「早い時期から就職活動をしなくて苦労する」という不安から、積極的にインターンシップに参加するようになりました。企業の選考活動は政府主導のルールでは6月1日以降となっていますが、実際には多くの企業で3月から選考が開始されていました。そのため、今年度の5月末の就職内定率は42.5%であり、コロナ禍前の一昨年(43.2%)とほぼ変わりませんでした。

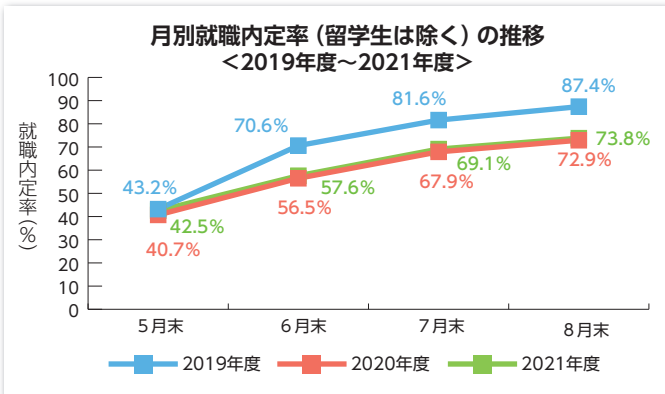
2つ目はこの就職活動の早期化によって早くから就職活動を始めると、なかなか積極的に活動できない学生との2極化が一層目立ったことです。早くから活動を始めた学生の多くは最初の内定を3月に獲得できました。一方、出遅れた学生については、企業が早く採用活動を終わらせてしまい、これから活動をするという時に情勢が厳しくなるのではないかと懸念がありました。また、岡山県では5月に2度目となる緊急事態宣言が発令され、企業の採用意欲が低下するのではないかと懸念されました。しかし、緊急事態宣言解除後の6月末には、内定辞退が出たということで多くの地元企業から追加募集があったので、これらの心配は回避することができました。

3つ目は「ガクチカ」をうまくPRできず、不安を抱えた学生が多

かったということです。「ガクチカ」とは「学生時代に力を入れたこと」を略した就活用語であり、これは面接試験で必ず質問されます。現在の4年生は3年次から新型コロナウイルスの影響で、「ゼミ」「サークル」「ボランティア」「アルバイト」などの活動が満足にできなかったことで、自己PRの際に話題が少なく困ったのではないかと懸念されます。また、企業側もこのことを考慮して、学生の魅力や能力をいかに見極めて採用に繋げていくかが課題であったと推察します。

本学における8月末現在の就職内定率は、下のグラフが示すように73.8%でありました。コロナ禍前の一昨年(2019年度)と比べるとかなり差の開きがありますが、昨年(2020年度)と比べると今のところほぼ同じ内定率で推移しています。実質昨年よりも大卒求人倍率がわずかながら減少している中で、このような内定率を維持できているのはキャリアセンターのサポートもありますが、やはり学生一人ひとりが危機意識を持って就職活動に取り組んだ結果だと思えます。

現在も感染症拡大の波が繰り返され、その度に各地で緊急事態宣言が発令されています。このような状況が企業の採用意欲に変化を与えるのではないかと懸念されますが、それよりも未内定学生の就職意欲や活動量の低下を一番に心配しています。キャリアセンターとしては未内定の学生に対して、感染防止に努めながらとにかく行動することをアドバイスし、学生を不安にさせない就職サポートをしていきたいと考えています。また、10月から学内において3年生を対象とする本格的なガイダンスが開催されます。できれば学生の様子を直接うかがいながらの対面形式で実施したいところですが、現在の感染状況下においてはオンラインでの実施を検討しています。来年に就職活動を迎える3年生の皆さんは、インターンシップや学内ガイダンスの参加を通じて、自己分析や業界研究等の就活準備を進めていただきたいと思います。



## ホームセンタータイム インターンシップ共同企画

2021.5.27~

経営学部1~3年生の計7名が企業のインターンシップを、より魅力あるものにする企画立案に奮闘中です。これは岡山県を中心に18店舗を展開するホームセンタータイム様の若手社員との共同プロジェクトで、もとは同社のコンサルティングを行っている(株)第一エージェンシー様から依頼を受けて始まったものです。学生視点を取り入れたインターンシップを企画・実施することで多くの参加者を募り、採用活動を活性化させたいという狙いがあります。プロジェクトでは、まず店舗を視察し過去のインターンシップを把握。その後大学で合同ミーティングが開かれ、インターンシップの参加動機、希望する内容や日数等について意見交換が行われました。2回目の会議では、同社から出されたインターンシップ案をもとに若手社員さんたちと議論を重ね、「選べるインターンシップ」というタイトルの決定や、内容の詳細を詰めていきました。それはまさに実際の企業における

意思決定の場面そのもので、学生にとっては貴重な実践学習となりました。商大生の意見が取り入れられたインターンシップは、オンライン説明1日と店舗実習2日というスタイルとなり(昨年度は店舗実習の2日のみ)、8月と9月にそれぞれ2回実施されます。このプロジェクトに参加した一部学生もそのインターンシップに参加する予定で、そこで体験したことも踏まえ、10月に最終ミーティングが開催されることになっています。(経営学部 教授 三好 宏)



## 第27回中四国学生弓道新人戦・第54回中国学生弓道競技大会

2021.3.13-14,4.24-25

弓道部は3月13日～14日に岡山市にあるジップアリーナ岡岡で開催された第27回中四国学生弓道新人戦と、4月24日～25日に島根県出雲市にある島根県立浜山体育館で開催された第54回中国学生弓道競技大会に出場しました。

3月の中四国新人戦では、男子団体戦と男子個人戦で優勝、女子個人戦で第4位となり、4月の中国大会では、女子団体戦で優勝、男子団体戦で第3位、男子個人戦で優勝、女子個人戦で優勝と準優勝という結果を収めることができました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、昨年の3月から会場での試合がすべて中止となりました。この期間中オンラインでの試合はありましたが、会場での公式戦は弓道部にとっても一年ぶりであり、1・2年生にとっては初めての会場での公式戦となりました。日々の練習においても一日の練習時間の短縮と、男女を分けての練習など、さまざまな対策をとりながらの練習となり、満足のいく練習ではなかったかもしれません。大会にはコロナの影響で出場することができなかった強豪大学もありました。さらに大会を開催するための感染対策として、声を出しての応援、競技中の介添えとの会話の禁止、巻藁場の利用制限などこれまでの大会とは全く違う環境での試合となり、一昨年前までの学生弓道としての良さが無くなってしまったようにも感じました。しかしコロナ禍においても高い目標を持ち、地道にコツコツと練習を重ねてきた選手たちのみならず、皆様のご支援ご協力があった結果と思っております。

10月には一年の集大成となる中四国大会が控えており、そこで優勝すれば悲願である王座決定戦への出場権を獲得することができます。今回の結果をよりポジティブな経験として蓄積し、団体・個人それぞれの課題を克服し、持っている武器にさらに磨きをかけ、中四国大会優勝と王座決定戦出場に向けてこれまで以上にチーム一丸となって頑張っていきたいと思っております。(学生課)

## 第67回岡山県陸上競技選手権大会について

2021.6.25-27

岡山商科大学陸上競技部は、6月25日～27日に岡山県陸上競技場で開催された、第67回岡山県陸上競技選手権大会に、岡山県登録競技者の10名が参加しました。結果は110mH 4位、5000mW 2位、走高跳 2位、以上3種目の入賞でした。

入賞種目は上記の3種目のみとなりましたが、全体を通して自己ベストやそれに近い記録を多く残すことができました。特に、5000mWは商大歴代1位の記録を更新し、110mHは全日本インカレの参加標準記録を突破するなど、9月に開催予定の全日本インカレや、各々が目標とする大会に向けて弾みのつく競技会となりました。

8月に行われる中国五県陸上競技対抗選手権大会には、本大会を含む中国各県の県選手権で入賞した種目と、参加標準記録を突破している種目で参加できます。本学陸上競技部は、8種目13名が参加資格を持っているので、今回得た経験を活かし、それぞれが抱えている課題に向き合って、次の競技会へ向けて精進していきます。(学生課)

## ボウリング部選手国体出場について

ボウリング部では毎年、国民体育大会に各県代表として数名の選手を派遣しています。

今年は各県の予選大会で勝ち残った、合計7名(岡山県2名、愛媛県1名、兵庫県1名、和歌山県1名、富山県1名、大分県1名)が各県国体代表選手として選出されました。

その後、各地方でブロック大会が開催され、本国体には岡山県2名、愛媛県1名の選手が出場予定でした。

残念ながら今年度の国民体育大会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、来年に向けて日々の練習に励んでいます。(学生課)

Information

# 情報アラカルト

## 令和2年度決算(岡山商科大学)

### 資金収支内訳表

(単位:千円)

収入の部	
科目	金額
学生生徒等納付金収入	1,903,749
手数料収入	28,416
寄付金収入	10,006
補助金収入	316,588
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	4,266
受取利息・配当金収入	4
雑収入	87,111
借入金収入	0
収入の部合計	2,350,140
支出の部	
科目	金額
人件費支出	1,081,438
教育研究経費支出	615,017
管理経費支出	164,349
借入金等利息支出	640
借入金等返済支出	25,800
施設関係支出	255,534
設備関係支出	58,049
支出の部合計	2,200,827

### 事業活動収支内訳表

(単位:千円)

科目		金額	
教育活動収支	収入	学生生徒等納付金	1,903,749
		手数料	28,416
		寄付金	10,006
		経常費等補助金	298,958
		付随事業収入	4,266
		雑収入	87,102
		教育活動収入計	2,332,497
	支出	人件費	1,083,873
		教育研究経費	800,478
		管理経費	217,846
徴収不能額等	0		
教育活動支出計	2,102,197		
教育活動収支差額	230,300		
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	4
		その他の教育活動外収入	8
	支出	教育活動外収入計	12
		借入金等利息	640
		その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計	640		
教育活動外収支差額	△ 628		
経常収支差額		229,672	
特別収支	収入	資産売却差額	0
		その他の特別収入	18,886
	支出	特別収入計	18,886
		資産処分差額	1,303
		その他の特別支出	0
特別支出計	1,303		
特別収支差額	17,583		
基本金組入前当年度収支差額		247,255	
基本金組入額合計		△ 279,099	
当年度収支差額		△ 31,844	
(参考)			
事業活動収入計		2,351,395	
事業活動支出計		2,104,140	

誌面の都合により千円未満の単位を省略しています。

人事異動

(2020年10月～2021年9月現在)

種別	役職等	氏名	所属	日付
退職	大学院特任教授	青井秀夫	法学研究科	3月31日
退職	教授	大谷崇正	法学科	3月31日
退職	教授	岸本雅之	経営学科	3月31日
退職	教授	大東正虎	経営学科	3月31日
退職	教授	松尾博文	経営学科	3月31日
退職	准教授	田村直樹	商学科	3月31日
退職	事務局長	杉山誠一	法人事務局	3月31日
退職	参与	薬師寺祐介	事務局	3月31日
退職	事務職員	木村憲治	図書課	3月31日
採用	教授	瀧澤栄治	法学科	4月1日
採用	教授	城下賢吾	商学科	4月1日
採用	教授	邵 忠	経営学科	4月1日
採用	特任教授	門脇一彦	経営学科	4月1日
採用	准教授	杉本 敦	商学科	4月1日
採用	講師	見崎史拓	法学科	4月1日
採用	講師	宮島宏幸	経済学科	4月1日
採用	講師	村上洋之	経営学科	4月1日
採用	講師	内田 太	商学科	4月1日
採用	事務局長	白神敏彦	法人事務局	4月1日
採用	事務職員	西谷 諭	産学官連携センター事務課	4月1日
採用	事務職員	吉田員代	キャリアセンター課	4月1日
採用	事務職員	平田純子	会計課	4月1日
採用	事務職員	前田みなみ	教務課	4月1日
採用	施設技能員(専任)	木原大輝	総務企画課(施設係)	4月1日
採用	嘱託職員	大上紗央莉	産学官連携センター事務課	4月1日
採用	錬成館館長	大谷崇正	入試課	4月1日
職位変更	特任教授	西浦 公	法学科	4月1日
職位変更	特任教授	三谷直紀	経済学科	4月1日
職位変更	特任教授	天野雅敏	商学科	4月1日
昇任	教授	内田浩徳	経営学科	4月1日
昇任	教授	香月恵里	商学科	4月1日
昇任	教授	黎 暁妮	商学科	4月1日
昇任	准教授	徐 沅廷	商学科	4月1日
昇任	講師	渡辺寛之	経済学科	4月1日
昇任	課長	王前美重	法人事務局	4月1日

種別	役職等	氏名	所属	日付
昇任	課長	伍賀千恵	入試課	4月1日
昇任	課長	横田純一	キャリアセンター課	4月1日
昇任	課長(法制・人事担当)	太田尚宏	総務企画課	4月1日
昇任	参事(情報・IR担当課長)	三浦尚子	総務企画課	4月1日
昇任	参事(広報担当課長)	中村 裕	総務企画課	4月1日
昇任	参事(施設担当課長)	大橋俊充	総務企画課	4月1日
昇任・異動	参事(経理担当課長)	時耕邦宏	会計課	4月1日
昇任	参事	岡部泰正	入試課	4月1日
昇任	課長補佐	胡 勇彬	キャリアセンター課	4月1日
昇任	主任	佐々木皓平	会計課	4月1日
昇任	主任	胡 雨希	学生課	4月1日
異動	次長	安井 聡	事務局	4月1日
異動	課長補佐	奥田寿生	図書課	4月1日
異動	係長	村岡 崇	法人事務局	4月1日
異動	主任	中川尚子	入試課	4月1日
異動	事務職員	赤木真人	図書課	4月1日
異動	事務職員	松本聖一郎	会計課	4月1日
異動	事務職員	三浦美由紀	法人事務局	4月1日
異動	嘱託職員	大倉京子	キャリアセンター課	4月1日
新任	副学長	栗屋 剛	法学科	4月1日
新任	特別顧問	大崎紘一	経営学科	4月1日
新任	商学研究科長	川本和則	商学研究科	4月1日
新任	法学研究科長	白井 諭	法学研究科	4月1日
新任	法学部長・法学科長	白井 諭	法学部	4月1日
新任	経営学科長	内田浩徳	経営学科	4月1日
新任	留学生別科長	黎 暁妮	商学科	4月1日
新任	入試部長	海宝賢一郎	商学科	4月1日
新任	産学官連携センター長	三好 宏	商学科	4月1日
新任	国際交流室長	田中勝次	経済学科	4月1日
新任	広報室長	井尻裕之	経済学科	4月1日
新任	孔子学院長	黎 暁妮	商学科	4月1日
採用	参事	佐藤敏昭	学生課	5月1日
退職	助教	湯 文	商学科	7月31日
採用	嘱託職員	姫路晶代	キャリアセンター課	9月1日

(総務企画課)

レディオモモで卒業生出演中!

岡山シティエフエム、愛称「レディオモモ」は岡山市と赤磐市の一部地域を放送エリアとする地域密着型のコミュニティエフエムです。2021年4月から「～朝刊ラジオ～元気!おかやま」のコーナー「Shodai Brand」へ、現在社会で活躍する卒業生に毎月お一人ご出演をいただき、在学中に学んだこと、経験したこと、それを活かしてどんな仕事をしているか、パーソナリティの平川睦子さんに掘り下げていただいています。

4月には井尻昭夫学長から、新型コロナウイルス感染症への対応や大学の特色をお話しいただきました。5月にはキャリアコンサルタントとして活躍する引地憲幸さん(2005年3月卒、商学部商学科)、6月は税理士法人リアライズで税理士として顧客に寄り添う藤原由卓さん(2017年3月卒、経営学部経営学科)、7月には大阪大学大学院で学ぶ福田一成さん(2019年3月卒、経済学部経済学科)、8月は就職・進学情報を提供する大手企業、株式会社マイナビに就職した國安快さん(2019年3月卒、法学部法学科)にご出演をいただきました。

9月は、岡山トヨペット株式会社就職した豊田翼さん(2018年3月卒、経営学部経営学科)に営業職の魅力についてのお話をいただく予定です。

放送は、レディオモモ(79.0MHz) 奇数週水曜日の午前8時3分～です。卒業生の活躍ぶりを是非聞いてみてください。

(総務企画課)



野村証券オンライン寄附講座 2021年後期

野村証券岡山支店から、日々刻々と変化する金融市場の動向を分かりやすく解説していただく寄附講座を、昨年12月から開講しています。教材は、野村証券が発行する「週刊 野村市場展望(旧Nomura Weekly)」を使用し、情報鮮度の高い講座です。本学ではFPIに関する科目を網羅的に開講し、専門的知識の習得を行っていますが、これにタイムリーなマーケットの情報加わることで、より理解を深めることが可能となります。

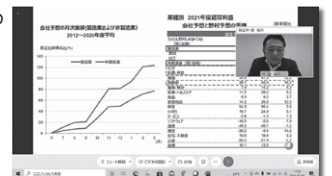
2021年度後期は、10月5日(火)から、全10回の予定で開講します。第4回目からは「株価チャートの見方」など、投資に関する実践的な知識の習得も可能となっています。商学科FPコースに所属の学生のみならず、どなたでも受講いただける内容となっていますので、皆様のご参加をお待ちしています。

日時: 2021年10月5日(火) から毎週火曜日、16時50分～17時20分

お申し込み・お問い合わせ:

岡山商科大学産学官連携センター TEL: 086-256-6676

E-Mail: sangakukan@po.osu.ac.jp



## リフレッシュダンス教室について

2021.9.13~

2018年5月から開始した「リフレッシュダンス教室」も皆様のご支援をいただき、4年目となりました。開講当初から講師を務める当研究所の青山敦子客員教授と小野陽美特別研究員の二人体制で、受講者の皆様に技術と健康と笑顔を届けています。月に3回90分間、幅広い年齢層の方々がJ-POPや懐かしの歌謡曲に合わせて、仲間たちとダンスを楽しみながら和やかにご受講いただいております。

ただし、2021年9月から、本教室を開講予定でしたが、コロナ禍により中止を余儀なくされております。状況を鑑みつつ、感染対策を徹底しながら開講する予定です。本学ホームページ(<https://www.osu.ac.jp/society/program/>)に情報を随時掲載いたしますので、興味のある方はご覧ください。(社会総合研究所)



## 大学祭

【第56回商大祭】

あおい  
「蒼～紡ぐみらい～」

2021年10月17日(日)  
13:30~19:00(OPEN 12:30)  
今年の大学祭は、開催期間を1日とし、来場を本学の学生限定で開催します。

一般の方に対しては、YouTube配信を行います。

詳しい情報は、『ツイッター』、『インスタグラム』で随時更新します。



Twitter



Instagram

(大学祭実行本部)

## Web・ライブ型 オープンキャンパス開催!

2021年度オープンキャンパスでは、従来の来学型・オンデマンド型に加え、新たな試みとして、「Web・ライブ型」オープンキャンパスを開催しました。

当初、Web・ライブ型オープンキャンパスは、3回(7/18(日)・8/7(日)・9/26(日))の開催としていましたが、緊急事態宣言の発令を受け、急遽、8/29(日)と9/11(土)につきましても、来学型から変更して行いました。

「Web・ライブ型」オープンキャンパスでの開催には、参加者にもパソコンやタブレット、スマートフォンの操作をお願いすることがあり、不安もありましたが、県外にお住まい等で、なかなか本学にお越しいただくことが難しい高校生の皆様にも、多数参加していただくことができました。また、回によっては、現役のアナウンサーの方とともに、学内に設置したスタジオからお送した回もあり、一味違った形で岡山商科大学をお届けすることができました。

一方で、来学型にお申込みしてくださっていた皆様には、お越しいただくことができず申し訳ございませんでした。直接、「見て・聴いて・感じて」いただける「来学型オープンキャンパス」の大切さも、改めて実感しました。

昨年度に続き、コロナ禍での対応となりましたが、2021年度オープンキャンパスはいかがだったでしょうか。ご参加くださった皆様には、お礼を申し上げます。

今後も、多くの方にご参加いただけるような、新しい試みでのオープンキャンパスをお届けできれば幸いです。(入試課)

※個別で、大学見学会の申込を随時受付けております。

入試課(TEL.086-256-6652 E-Mail:nyusi@po.osu.ac.jp)までご連絡ください。

## 2022年度 岡山商科大学 入試日程

学部	試験区分	選考方法	試験日	試験会場	出願期間	出願方法	合格発表日
法学部 経済学部 経営学部	第1回AO型・自己推薦型(専願)	詳細は、本学ホームページに掲載の「総合型選抜エントリーガイド」をご覧ください。 (第1回、2回の年2回実施。第1回エントリー期間 9月6日(月)~9月17日(金)、第2回エントリー期間 12月23日(木)~1月7日(金))	9月6日(月)~9月17日(金)	9月6日(月)~9月17日(金)	12月23日(木)~1月7日(金)	Web受付	
	第2回AO型・自己推薦型(専願)						

学部	試験区分	選考方法	試験日	試験会場	出願期間	出願方法	合格発表日	
法学部 経済学部 経営学部	指定校推薦(専願)	選考方法については募集要項をご覧ください。	11月23日(火・祝)	本学・沖縄	11月1日(月)~11月10日(水)	Web出願	12月1日(水)	
	特別指定校推薦(専願)		2月26日(土)	本学	2月1日(火)~2月18日(金)	Web出願	3月4日(金)	
	専門能力推薦A(一般型) 前期日程(専願)		11月27日(土)	本学	11月1日(月)~11月10日(水)	Web出願	12月9日(金)	
	専門能力推薦A(一般型) 後期日程(専願)		2月6日(日)	本学	1月14日(金)~1月25日(火)		2月11日(金・祝)	
	専門能力推薦B(部活動スポーツ推薦型) 前期日程(専願・浪人可)		11月20日(土) *沖縄会場は11月23日(火・祝)	本学・沖縄	11月1日(月)~11月10日(水)	Web出願	12月1日(水)	
	専門能力推薦B(部活動スポーツ推薦型) 後期日程(専願・浪人可)		2月7日(月)	本学	1月14日(金)~1月25日(火)	Web出願	2月11日(金・祝)	
法学部 経済学部 経営学部	(併願 一般公募制推薦 浪人可)	前期A日程(併願)	①基礎学力テスト(国語総合(現代文のみ)100点) ②調査書(学習成績の状況×4)(20点) ③推薦書(参考程度)	11月27日(土)	本学・大阪・鳥取・松江・広島・福山・徳島・高松・松山・高知・小倉	11月1日(月)~11月16日(火)	Web出願	12月3日(金)
		前期B日程(併願)	①基礎学力テスト(コミュニケーション英語I・II、数学I・Aのうち1科目を試験当日会場で選択)100点) ②調査書(学習成績の状況×4)(20点) ③推薦書(参考程度)	11月28日(日)				
		後期日程(併願)	①基礎学力テスト(コミュニケーション英語I・II、国語総合(現代文のみ)、数学I・A、小論文のうち1科目を試験当日会場で選択)100点) ②調査書(学習成績の状況×4)(20点) ③推薦書(参考程度)	12月18日(土)				

学部	試験区分	選考方法	試験日	試験会場	出願期間	出願方法	合格発表日		
法学部 経済学部 経営学部	一般入試	前期A日程	①選択2科目(200点)...	コミュニケーション英語I-II、国語総合(現代文のみ)、世界史B、日本史B、現代社会、数学I-A、簿記のうち2科目を試験当日会場で選択	2月6日(日)	本学・大阪・鳥取・松江・広島・福山・徳島・高松・松山・高知・小倉	1月4日(火)~1月21日(金)	Web出願	2月11日(金・祝)
		前期B日程	①選択2科目(200点)...	コミュニケーション英語I-II、国語総合(現代文のみ)、世界史B、日本史B、現代社会、数学I-A、簿記のうち2科目を試験当日会場で選択	2月7日(月)	本学	2月1日(火)~2月12日(土)		
		中期日程	①選択2科目(200点)...	コミュニケーション英語I-II、国語総合(現代文のみ)、世界史B、日本史B、現代社会、数学I-Aのうち2科目を試験当日会場で選択	2月20日(日)	本学	2月19日(土)~3月6日(日)	3月18日(金)	
		後期日程	①選択2科目(200点) ... ②面接・口頭試問(志望理由書・調査書)	コミュニケーション英語I-II、国語総合(現代文のみ)、数学I-A、小論文のうち2科目を試験当日会場で選択	3月15日(火)	本学	個別試験は実施しません。高得点2教科を合否判定に使用します。(400点満点。大学入学共通テストでの配点が100点の科目は200点に換算します。)	個別試験は実施しない	
学部	試験区分	入試教科・科目	選考方法	試験日	出願期間	出願方法	合格発表日		
法学部 経済学部 経営学部	利用入試 大学入学共通テスト	前期日程	国語、地歴・公民(世A、世B、日A、日B)、地理A、地理B、現社、倫、政経、倫、政経から第1解答科目、数学I、数II、数A、数II、数B、簿会、情報、から1科目、理科(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目、又は物理、化学、生物、地学、から第1解答科目)、外国語(英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1科目)から2教科を対象とします。	個別試験は実施しません。高得点2教科を合否判定に使用します。(400点満点。大学入学共通テストでの配点が100点の科目は200点に換算します。)	1月4日(火)~1月21日(金)	Web出願	2月18日(金)		
		中期日程			2月1日(火)~2月16日(水)		2月28日(月)		
		後期日程			2月19日(土)~3月10日(木)		3月18日(金)		

\*理科において「基礎」を付した科目は、2科目を選択する必要があります。

\*正式な日程等、詳細については、学生募集要項等でご確認ください。

●ご意見・ご感想等は、総務企画課学報担当まで E-Mail/kouhou@po.osu.ac.jp